

● 「ミニまち」（さっぽろのまちがわかる小さな本）の発行について

札幌市では、平成 17 年 4 月に発行し、好評をいただいた「まち本」（まちづくりに役立つ都市計画の本）に続き、このたび、子ども向けの小冊子「ミニまち」（さっぽろのまちがわかる小さな本）を作製しました。

この冊子は、子どもたちが都市計画の仕組みやルール、都市景観について楽しく学ぶことができるように、親しみやすいキャラクターによる会話形式を中心に構成。イラストや写真を多用しているほか、「パラパラ漫画」なども使って、分かりやすく解説しています。作製に当たっては、幌北小学校の 6 年生をはじめ、市内小学校の総合学習担当の教諭や多くの市民の皆さんにご協力をいただきました。

今後は、この「ミニまち」を小学校の授業や地域の集まりなどに活用することで、将来のまちづくりを担う多くの子どもたちが、札幌の街に関心を持つきっかけとしてもらいたいと考えています。

1 概要

(1) 規格・作製部数

A 6 判（カラー・84 ページ）、1 万部

(2) 内容

○ ミニまち本編

- ・まちのルールの巻・・・土地利用のルールについて
- ・まちの歴史の巻・・・札幌の街の歴史について
- ・美しいまちなみの巻・・・都市景観について

○ パラまち《宇宙→さっぽろ編》

パラパラ漫画で札幌の場所や形を紹介

○ パラまち《札幌の景観色 70 色編》

パラパラ漫画で「札幌の景観色 70 色」を紹介

2 編集に当たったの取り組み

(1) ホームページで「ミニまち」作製に当たったの考え方や素案を公開

(2) 「ミニまち」素案に対するアンケート調査を実施

① 市内全小学校の総合学習担当の教諭（回答数 114）

② 「まちなみルール体験講座」（平成 19 年 2 月実施）に参加した幌北小学校の 6 年生とその保護者（回答数 小学生 46、保護 15）

③ 「札幌市都市計画マスタープラン」策定時や「まち本」の作製時にご協力いただいた方々（回答数 46）

(3) 「ミニまち」素案の市役所内への周知と、職員からの意見募集（回答数 15）

3 活用方法

(1) 希望者への配布

① 配布開始日

平成 19 年 6 月 22 日（金）

② 配布場所

都市計画課（市本庁舎 5 階）、市政刊行物コーナー（市本庁舎 2 階）、各区役所、各区民センター ほか

(2) ホームページに掲載

都市計画部のホームページ「さっぽろの都市計画」（<http://www.city.sapporo.jp/keikaku/minimachi/index.html>）に掲載

(3) 小学校の授業などでの活用

① 市役所屋上からのまちなみ案内

市役所 1 9 階の屋上から街並みを眺めてもらいながら、「ミニまち」で紹介されている札幌のまちづくりや札幌にまつわる豆知識などについて都市計画課の職員が説明します。

② 「ミニまち」講座

都市計画課の職員らが学校へ直接出向き、「ミニまち」で説明している「まちのルール」などについて、プロジェクターや写真を使ってさらに詳しくお話しします。

③ 「まちなみルール体験講座」

都市計画課の職員らが学校へ直接出向き、「ミニまち」を使ってまちなみを形成するルールについて説明した後、児童には、地図に色を塗って「まちの設計図」を作ってもらったり、そのルールに従ってまちの模型を作ってもらったりしながら、楽しくまちづくりを体験してもらいます。

④ 模型等の貸し出し

各学校の状況や授業のカリキュラムなどに応じて、独自にまちづくり体験を実施してもらうため、「まちなみルール体験講座」で使用する都市計画図や建物模型などのほか、実際に使用した講座のシナリオやスケジュールなどを貸し出します。

⑤ 「ミニまちクイズ」

「ミニまち」で学んだ内容を復習できるクイズをホームページに掲載します。解答者※には、もれなくプレゼントを差し上げます。

※ 小学生に限ります。またプレゼントは 1 回のみです。

問い合わせ先

市民まちづくり局都市計画部都市計画課

電話 2 1 1 - 2 5 0 6